

窓口だより



人の動き (人口と世帯)

平成18年4月末日 現在

人口…………… 55,650人
 ・前月人口…………… 55,635人(+15)
 ・前年同月人口…………… 56,039人(-389)
 男…………… 27,123人
 女…………… 28,527人
 世帯数…………… 19,094世帯

平成18年4月11日から平成18年5月10日までの届出分(敬称略)

本ページの掲載情報は、個人情報保護の観点より許可をいただいた方のみ掲載しています。ただし、右記の人口増減は全数です。

お誕生おめでとう!(出生)

氏名	性別	生年月日	ところ	氏名	性別	生年月日	ところ	氏名	性別	生年月日	ところ
マキノ			今津	安曇川			高島				
野崎 亜斗夢	男	4月11日	石庭	奥村 颯太	男	4月29日	住吉	条 樟季	男	4月23日	下小川
土藏 春桜	男	4月27日	白谷	八木 未祐	女	5月6日	弘川	高島			
今津			朽木	岡田 瑞希			勝野				
山内 勇輝	男	4月1日	弘川	宮澤 修太郎	男	4月13日	市場	嶋崎 もも	女	4月13日	鴨
小幡 要	男	4月3日	松陽台	安曇川			中野 誠也	男	4月15日	勝野	
山下 陽菜	女	4月12日	今津	吉川 紗矢	女	3月31日	北船木	山田 月愛	女	4月22日	拝戸
吉富 光輝	男	4月14日	下弘部	細井 樹奈	女	4月2日	青柳	兼田 紗季	女	4月25日	武曾横山
河原 侑哉	男	4月21日	弘川	杉 萌衣	女	4月6日	川島	新旭			
安田 慈音	男	4月24日	弘川	八田 楓雅	男	4月10日	青柳	清水 空祥	男	4月4日	新庄
篠島 宰利	男	4月24日	桂	奥野 歩乃佳	女	4月13日	西万木	清水 晴葵	男	4月14日	針江
飯田 真也	男	4月25日	南新保	中村 ひめの	女	4月13日	五番領				

謹んでお悔やみ申し上げます。(死亡)

氏名	性別	年齢	ところ	氏名	性別	年齢	ところ	氏名	性別	年齢	ところ
マキノ			今津	高島							
坂口 桂造	男	81	白谷	藪田 クニ	女	90	今津	小崎 大輔	男	22	勝野
高谷 進吉	男	87	高木浜	吉田 闇二	男	76	松陽台	西澤 清重	男	78	畑
山本 せい	女	87	蛭口	安曇川			林 茂樹	男	86	勝野	
今津			青井 とみ	女	97	横江浜	山田 平治郎	男	69	勝野	
石庭 たき	女	87	浜分	大西 政雄	男	79	下古賀	新旭			
河原田 よし	女	98	岸脇	小島 きみ	女	95	下小川	明河 進	男	65	旭
鳥居 保文	男	62	名小路	多胡 登勢子	女	86	常磐木	井上 長良	男	63	新庄
則房 末子	女	77	弘川	田邊 たま	女	88	南船木	上西 タカコ	女	82	太田
橋本 重良	男	84	深清水	平井 トメ	女	87	田中	福田 清蔵	男	82	針江
林 つね	女	94	南新保	薬師川 繁	女	86	西万木	藤田 清造	男	82	太田
藤原 京子	女	49	深清水	安原 治兵衛	男	83	田中	藤本 君子	女	83	深溝
前川 みわ子	女	52	弘川	萬木 仙太郎	男	90	横江浜	山本 大吉	男	80	針江
松本 貢一	男	79	日置前	高島							
森下 カヨ	女	80	下弘部	荒堀 田鶴子	女	74	黒谷				

6月納付のお知らせ

■納期限までに納めましょう。納期限までに納付されない場合は、督促手数料や延滞金が加算されることになります。
 ■口座振替の方は預貯金残高の確認をお願いします。

税目	期別	納期限
市・県民税(普通徴収)	全期前納・第1期	6月30日
国民健康保険税	第3期	

◆介護保険 1号被保険者(65歳以上)の介護保険料

税目	期別	納期限
介護保険料(普通徴収)	第3期	6月30日



(税務課・介護保険課)

安全・安心の地域づくり

高島警察署からのお知らせ

シリーズ 四

県警では「琵琶湖等における夏期セーフティ活動」を強化します!

これから夏にかけて、例年、水の事故や山の事故が多発しています。琵琶湖でプレジャーボートを楽しめる方や登山をされる方は次のことに注意してください。また、県警では、夏期のパトロールの強化とともに、船舶の無謀操船者に対する取締りを強化します。琵琶湖でも山でも決められたルールとマナーを守り、人に迷惑をかけることが大切です。「水の事故」と「山の事故」には十分気をつけて、安全で快適な夏をお過ごしください。

◆水難・船舶事故の防止

●水辺で遊ばれる方へ

昨年の夏は5件の水難事故が発生し、4人が亡くなっています。

水辺での事故を防ぐためには、「準備運動をする」「時々休憩する」「疲労時・飲酒時は水に入らない」「遊泳区域から出ない」を守り、特に、水辺等で子どもと一緒に遊ぶときは、「子どもだけにしない」「子どもから目を離さない」ようにしましょう。

●プレジャーボートを楽しめる方へ

昨年の夏は21件の船舶事故が発生し、19人が怪我をされました。その多くは脇見による衝突事故やカヌーの漂流事故等でした。船舶を操縦する場合には、滋賀県琵琶湖等水上安全条例で定められている「酒酔い操船等の禁止」「救命胴衣の着用義務(搭乗者全員)」を厳守することはもちろん、気象情報に注意し、「注意報等が発令されているときは出航しない」「非常時に備え携帯電話等を携帯する」「出航前点検、操船中の安全確認を怠らない」を守りまし

よう。自分勝手な操船を慎み、責任ある行動をし、ルールとマナーを守って事故を防ぎましょう。

●琵琶湖で水上オートバイを操船する方へ

琵琶湖等で水上オートバイを操船するには、「琵琶湖水上オートバイ安全講習」の受講が必要です。また、条例改正により、講習の有効期限が5年になっています。詳しくは、滋賀県水上安全協会 ☎077(521)5726へお尋ねください。

◆山岳遭難の防止

夏山は野外キャンプ等の家族連れを含めて多数の登山客やキャンプ客で賑わいます。登山は、自然を相手としリスクを伴います。昨年の夏は14件の山岳遭難が発生し、1人が亡くなっています。事故の多くは、急病、蜂の襲撃、転倒や滑落でした。登山するときは、単独登山を避け、ゆとりある登山計画を立て、万全の装備と体調管理を行い、登山届等を提出し事故を防止しましょう。



びょういんだより

公立高島総合病院からのお知らせ

シリーズ 四

NST (Nutrition Support Team : 栄養サポートチーム)の立ち上げについて

公立高島総合病院では、平成18年度よりNSTによる活動を始めました。高齢化率25%と高齢者(65歳以上)を多く抱える地域に位置する当院は、入院患者さまも75歳以上の後期高齢者の方が多く入院されています。寝たきり度が中等度以上の高齢者で栄養不良状態があると、褥瘡(じょくそう)の発生や感染症にかかりやすく、病気の治癒にも時間がかかります。

栄養管理はすべての疾患治療の上で共通する基本的医療の一つです。栄養管理をおろそかにすると、いかなる治療法も効力を失ってしまいます。この栄養管理を各症例、各疾患治療に応じて適切に実施することをNutrition Support(栄養サポート)と言い、各職種の間から取り組み、実践するチームをNSTと言います。

メンバーは医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、理学療法士、検査技師、歯科衛生士、事務、地域連携担当など多職種で構成されています。統括責任者のチェアマンに院長、チェアマンの補佐をするディレクター医師、他スタッフは各専門の知識や技術を持ち寄り、患者さまの回復促進に努めます。

があることから、担当医師は日本静脈経腸栄養学会の研修に参加、また平成17年12月からは、栄養サポートチームの知識を深めるための勉強会(「①NSTとは」「②NSTの実際について」など)を毎月職員全員を対象として行いました。そして、ディレクター医師をはじめチームのスタッフが二つの班に分かれ、すでに稼働している先行施設への視察研修をし、NST回診、症例検討の手法を学びました。

NST活動は、患者さまを中心として、科学的根拠に基づいた栄養管理をすることにより、QOL(生活の質)の向上、入院期間の短縮、完全静脈栄養の減少、包括医療対策など経済効果にも貢献するものです。そのために多職種によるミーティングや勉強会、新しい情報の収集活用が必須です。

NSTの特別な要員をたてるだけでなく、現在の職員が業務を消化しながら行うので課題の多いNST活動ですが、患者さまが入院して来られたら早期に取り組み、効果が得られるよう、また、地域と連携することにより在宅でも継続した栄養管理をしていくことを目指して活動していきたく考えています。

NSTアシスタントディレクター 谷口美津子



このような新しいプロジェクトを開始するに当たり、病院全体で取り組む必要

